

改定日： 2020年8月19日
前版： 2016年10月4日
版： 004

1. 製品名／企業情報

商品名：	オレンジクリーナー
製造者／供給者情報	AURO AG Alte Frankfurter Str. 211 D-38122 Bra
販売元	アウロジャパン株式会社 山梨県甲府市大里町 3630-1
緊急時電話番号	通常営業時間 TEL 055-241-3978 平日 8 : 30～17 : 30

2. 危険有害性情報

危険有害性記号 非適用

3. 構成／成分情報

化学的特徴 植物性精油を含むアルキルポリグリコシド水溶液
用途 家屋内の硬い表面を清掃するための汎用洗剤

危険有害性成分： なし

CAS No.	説明	%	記号	リスクフレーズ
---------	----	---	----	---------

4. 応急処置

一般情報 家庭用化学薬品の取り扱いに関する標準的な注意事項を守ること。

吸引した場合 非適用

皮膚に接触した場合 大量の水でよく洗うこと。

眼に接触した場合 大量の水ですすぎ、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合 水を飲み、無理に吐き出さないこと。医師の診察を受けること。

最初の手当ての保護

5. 火災時の措置

適切な消化剤 水、消化泡、感想粉末、炭酸

改定日： 2020年8月19日
前版： 2016年10月4日
版： 004

物質または混合物から生じる特別な危険性	知られていない
危険な分解性生物	なし
消防士のための特別な保護器具	特別な器具はなし
特別な消化に関する情報	

6. 漏えい時の措置

人体に対する保護措置	眼への接触を避けること。
環境に対する保護措置	
浄化の方法	物理的に吸着させる、水で洗うこと。

7. 取扱いおよび保管

取扱い 技術的要件／注意事項	適切に使用すれば特別な方法は要求されない。
安全な使用のための情報 保管 技術的要件／注意事項 保管条件 禁忌物質 包装素材	腐食した容器を使用しないこと。 凝固点以上で保管すること。 容器をしっかりと閉じたままにすること。

8. 曝露限界および個人用保護具

一般情報	使用場所でのモニタリングが必要な曝露限界を持つ成分はなし。
曝露限界値 個人用保護具 呼吸器保護 手の保護 眼の保護 体の保護 衛生上の処置	接触を避けること。 接触を避けること。 手を洗うこと。

改定日： 2020年8月19日
前版： 2016年10月4日
版： 004

9. 物理的および化学的特徴

性状	液体
色	黄色、透明
臭い	植物性精油の臭い
pH	6~7
沸点 (水)	約 100 °C
分解温度	n.b.
引火点	n.b.
自然発火	n.b.
爆発の危険性	なし
相対密度 (20 °C)	1.02 g/cm ³
バルク密度	
溶解性	
水への溶解性 (20 °C)	水に容易に混合する
他の溶媒への溶解性 アルコール (25 °C)	アルコールに容易に混合する

10. 安定性および反応性

安定性	使用目的通りに使用する限り分解物は知られていない。
避けるべき条件	
避けるべき物質	使用目的通りに使用する限り知られていない。
危険な分解生成物	危険な分解物は知られていない。

11. 毒性情報

本製品は EC リストの最新版に従った表示要件に該当しない。

急性毒性 影響する箇所	LD50 > 10.000 mg/kg 体重、ラット、経口
慢性毒性 人体への影響	

12. 環境影響情報

一般情報	以下の環境データは本製品の原料および/または構成成分を基に見積もられた。
持続性および分解性	早期および易分解性：易分解性試験では、本製品の全成分を含む状態で少なくとも 60 % BOD/COD または 70 % DOC 低減が見られた。

改定日： 2020年8月19日
前版： 2016年10月4日
版： 004

海洋毒性

急性魚類毒性 LC50 > 100 mg 製品/L
急性細菌類毒性 EC50 > 100 mg 製品/L

13. 廃棄情報

未使用製品 公的な法令に従って廃棄すること。

未洗浄の容器 公的な法令に従って廃棄すること。

14. 輸送情報

輸送関連法令において危険物としての表示は必要ない。

15. 関連法令

本製品は 1991年9月25日の危険有害性物質法 (GefStV) に準じて表示の義務はない。

ウォーターハザードカテゴリ (WGK) WGK クラス 1 (自己評価)

16. その他の情報

本製品安全データシートの情報は知られている最新の情報に基づいて作成されています。保管、使用、輸送、および廃棄において製品安全データシートを参照して製品を安全に使用するための情報を提供しています。本情報は他の製品に利用できるものではありません。もし、本製品安全データシートを参照できる製品が他の材料と混合して使用したり製造したりする場合、特に明記しない限りは本製品安全データシートを利用することはできません。